

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 30 日

福岡県知事 殿

提出者

福岡県朝倉市

住 所

屋永4288-1

株式会社 川口建設

氏 名

代表取締役 川口 康治

電話番号 0946-22-8097

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

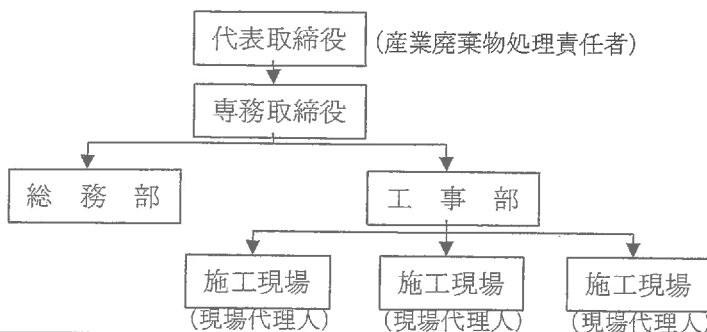
事業場の名称	株式会社 川口建設
事業場の所在地	福岡県朝倉市屋永4288-1
計画期間	令和7年4月1日 から 令和8年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	D. 建設業
② 事業の規模	元請工事完成高 4.0億円
③ 従業員数	10名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	各施工現場→収集運搬（自社・委託）→中間処理業者→再生利用

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	建設混合廃棄物
	排出量	1,004.77 t	36.66 t
	産業廃棄物の種類	木くず	汚泥
	排出量	14.39 t	9.35 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	
	排出量	16.45 t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
排出量	t	t	
(これまでに実施した取組) 中間処理業者へ委託し再利用を行った。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	建設混合廃棄物
	排出量	1,000.00 t	20.00 t
	産業廃棄物の種類	木くず	汚泥
	排出量	10.00 t	5.00 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	
	排出量	5.00 t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
排出量	t	t	
(今後実施する予定の取組) 中間処理業者へ委託し再利用を行う。			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・がれき類・木くず・建設汚泥・建設混合廃棄物
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・がれき類・木くず・建設汚泥・建設混合廃棄物

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	建設混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	木くず	汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
実施予定なし			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	建設混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	木くず	汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
実施予定なし			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和 6 年度）実績】				
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	建設混合廃棄物	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	産業廃棄物の種類	木くず	汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
	(これまでに実施した取組)			
	実施予定なし			

【目標】				
②計画	産業廃棄物の種類	がれき類	建設混合廃棄物	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類	木くず	汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
	(今後実施する予定の取組)			
	実施予定なし			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（ 6年度）実績】				
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	建設混合廃棄物	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	産業廃棄物の種類	木くず	汚泥	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	(これまでに実施した取組)			
	実施予定なし			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	がれき類	建設混合廃棄物	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類	木くず	汚泥	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	(今後実施する予定の取組)			
実施予定なし				

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

【前年度 (6年度) 実績】			
産業廃棄物の種類	がれき類	建設混合廃棄物	
全 処 理 委 託 量	1,004.77 t	36.66	t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0	t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	1,004.77 t	36.66	t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0	t
産 業 廃 棄 物 の 種 類	木くず	汚泥	
全 処 理 委 託 量	14.39 t	9.35	t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0	t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	14.39 t	9.35	t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0	t
(これまでに実施した取組) 中間処理業者へ委託し再利用を行った。			
【目標】			
産業廃棄物の種類	がれき類	建設混合廃棄物	
全 処 理 委 託 量	1,000 t	20	t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t		t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	1,000 t	20	t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t		t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t		t
産 業 廃 棄 物 の 種 類	木くず	汚泥	
全 処 理 委 託 量	10 t	5	t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t		t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	10 t	5	t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t		t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t		t
(今後実施する予定の取組) 中間処理業者へ委託し再利用を行う。			

①現状

②計画

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 2枚目 (5品目目から8品目目)

【前年度 (6年度) 実績】				
産業廃棄物の種類		廃プラスチック類		
①現状	全処理委託量	16.45	t	
	優良認定処理業者への処理委託量	0	t	
	再生利用業者への処理委託量	16.45	t	
	認定熱回収業者への処理委託量	0	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	t	
	産業廃棄物の種類			
	全処理委託量		t	
	優良認定処理業者への処理委託量		t	
	再生利用業者への処理委託量		t	
	認定熱回収業者への処理委託量		t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t	
	(これまでに実施した取組) 中間処理業者へ委託し再利用を行った。			
	【目標】			
	産業廃棄物の種類		廃プラスチック類	
全処理委託量	5	t	t	
優良認定処理業者への処理委託量		t	t	
再生利用業者への処理委託量	5	t	t	
認定熱回収業者への処理委託量		t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t	t	
産業廃棄物の種類				
全処理委託量		t	t	
優良認定処理業者への処理委託量		t	t	
再生利用業者への処理委託量		t	t	
認定熱回収業者への処理委託量		t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t	t	
(今後実施する予定の取組) 中間処理業者へ委託し再利用を行う。				
②計画	産業廃棄物の種類		廃プラスチック類	
	全処理委託量	5	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量		t	t
	再生利用業者への処理委託量	5	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量		t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t	t
	産業廃棄物の種類			
	全処理委託量		t	t
	優良認定処理業者への処理委託量		t	t
	再生利用業者への処理委託量		t	t
	認定熱回収業者への処理委託量		t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t	t
	(今後実施する予定の取組) 中間処理業者へ委託し再利用を行う。			